

【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】

注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています

【参考情報】 取り組み事例

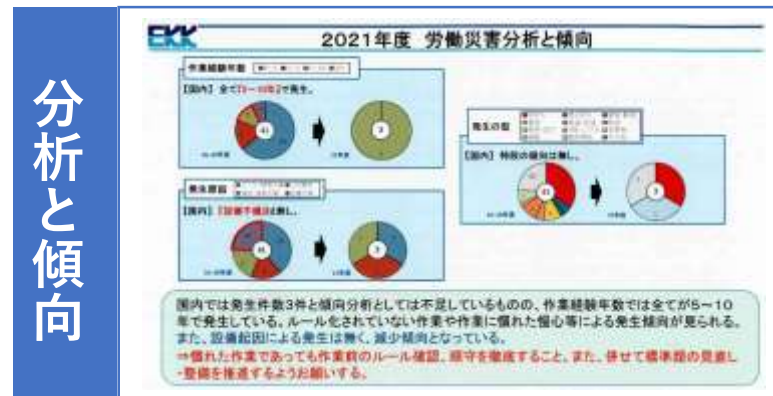
イーグル工業株式会社

◎安全衛生スローガン

労働災害の状況等に応じて年間の安全衛生スローガンを掲げる。



経年の発生件数



経験年数、発生原因、発生の型

スローガン

前年の災害傾向に基づいたスローガン

行動災害防止の推進

2022年度 安全衛生スローガン

2022年度 [+] 安全衛生スローガン

慣れた作業もルールの確認
Let's check the rules even if you are used to it

ルール化と順守の徹底
Make a rule and be sure to follow

・「作業標準等によるルール化、ルールの確認・順守徹底」「重量物の膝下作業改善」「化学物質管理」
⇒慣れた作業もルールを確認・順守し、ルール化されていない作業は標準類を整備する。
⇒作業負荷の大きい膝下(かがむ姿勢等)での重量物取扱い作業の改善を推進していく。
⇒SDSの情報から、対象物質の危険性・有害性を適切に理解し、免致抑制措置や保護具の着用を徹底する。

・腰痛防止
Prevention of Low back pain
「これだけ体操励行・膝下作業改善」

・転倒防止
Prevention of Stumble
「ポケテナシ励行」

・健康管理
Health care
「心と体の健全化」

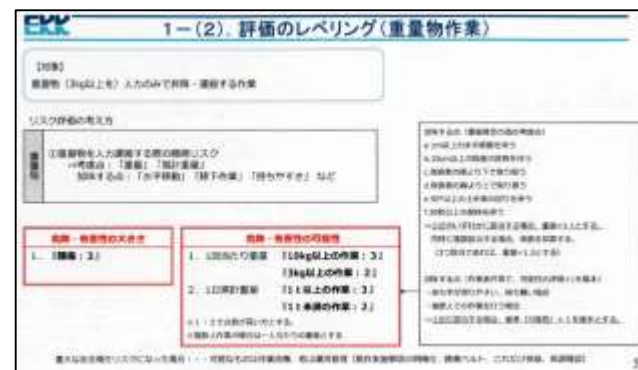
イーグル工業株式会社

◎重量物の膝下作業の改善

⇒リスクアセスメントの評価基準の見直し

⇒リスク低減措置の実施

台車の使用等作業方法の変更



◎ポケテナシ活動

目的

歩行時の基本ルールの順守

⇒日常作業のルール順守

⇒不安全行動の撲滅へ

周知

- 各職場の安全ミーティングでの周知
- ポスターの掲示
- 正門前での立哨
- ポケテナシ活動の構内巡視



住友電工焼結合金株式会社：全員参加安全活動

【ポ・ケ・テ・ナ・シ運動】

転倒防止のポイントをまとめ、カードを配布し意識を高揚。定点観測も行った。

「ポ・ケ・テ・ナ・シ」ヨシ!
全員参加・相互注意で災害防止

- ポ** ケットに手を入れて歩かず!
- ケ** ケイタイを携帯しながら歩かず!
- テ** テスリを持って階段昇降
- ナ** ナンパ横断歩道!
- シ** シヤコショウ (居座呼吸)の危険

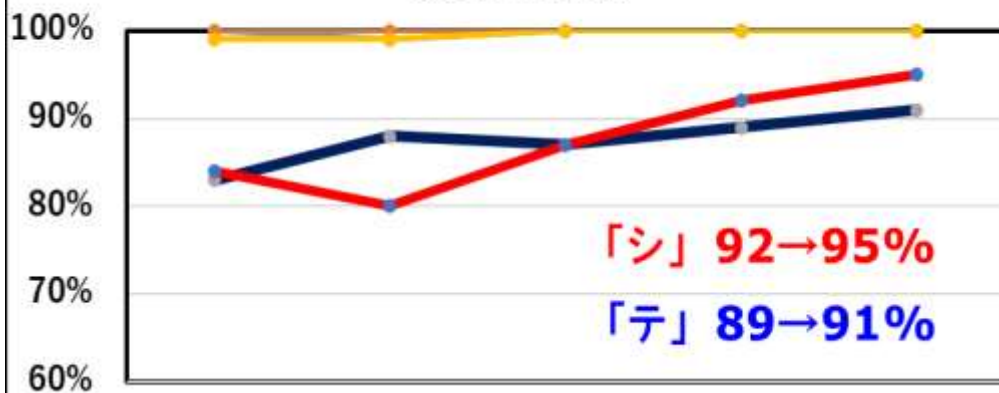
OK例

- 階段昇降時、テスリを持つ
- 階段昇降時、テスリに手かざし

NG例

- テスリを持たず
- 階段駆け上がり降り
- 階段飛ばし昇降
- 例外許容: 足元と前方を見て、慎重に昇降

遵守率推移



【腰痛防止体操】

腰痛防止の体操のビデオで教育し、休憩後の5分間音声流し体操



腰痛体操 OSS安全環境部

ゆったりとした動作で、腰のストレッチをしましょう。毎日、積極的に実行し、筋肉の緊張をほぐし、血流の改善して、腰の健康を保ちましょう。(約4分程度)

- 両肘ひきの運動
- 身体ひねりの運動
- 背の伸ばし運動
- 肩の伸ばし運動
- 前後屈運動
- 開脚ねん転の運動

【身につけ、相互注意する】

* 社外の横断歩道で自然に指差呼称等

【習慣化、我が身を守る】

* 体操しないと気持ち悪い等

住友電工焼結合金株式会社：教育・訓練

【安全の日】

各班ごとのテーマを選定し自職場の危険について討議し我が事と考え対策する

- ・ 全員の安全活動時間を確保
- ・ 全員参加でテーマ討議：100%参加

ヒヤリ・ハットや現場要望事項より改善テーマを抽出

「安全の日」で作業員全員で討議対策を考える

【職長の指導強化による役割】

監督者の指導について再度認識させしっかりと指導することで災害を防止する

* 仕事の教え方教育

対象者	教育内容	対象人員	効果	期間
班長・CL	仕事の教え方(TWI-II)	58名	確実に信頼のできる正しい教え方の技能を修得	11月~

- ・ 実践活動後に社長報告会を企画しフォローアップ

2022年12月: 実践開始

- ・ 安全の日活動で決める
- ・ 各種教育でのフォローアップ
- ・ 困り事の対策

社長への報告会
 対象: 班長・CL(58名)
 開始: 23年1月中旬~3月末

* 繰り返し教育

対象者	教育内容	対象人員	効果	期間
主任(代)	職長の繰り返し教育	24名	職長の職務と責務について再認識	10/20~10/29

【リスクの共有⇒守れるルール】

* 全員が課題を共有し対策⇒守る

【役割を果たし、しっかりと教え切る】

* 職長の役割を果たし自職場での災害防止

日軽形材株式会社

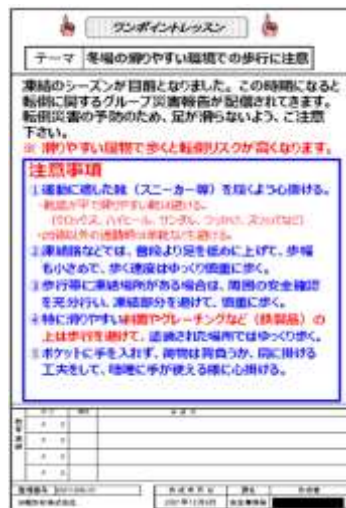
◎基本ルールの周知

歩行帯、足型マーク、指差し呼称、階段、保護具の着用など
工場内のルールを明らかにし、雇入れ時安全教育等により徹底を図る



◎ワンポイントレッスン

テーマごとに、ポイントをシートにまとめ、労働者の意識高揚を図る。



テーマ 冬場の滑りやすい環境での歩行に注意

注意事項

- ① 運動に適した靴（スニーカー等）を履くよう心掛ける。
 ・靴底が平で滑りやすい靴は避ける。
 （クロックス、ハイヒール、サンダル、つまかけ、スリッパなど）
 ・出張以外の通勤時は革靴なども避ける。
- ② 凍結路などでは、普段より足を低めに上げて、歩幅も小さめで、歩く速度はゆっくり慎重に歩く。
- ③ 歩行帯に凍結場所がある場合は、周囲の安全確認を充分行い、凍結部分を選んで、慎重に歩く。
- ④ 特に滑りやすい斜面やグレーチングなど（鉄製品）の上は歩行を避けて、塗装された場所ではゆっくり歩く。
- ⑤ ポケットに手を入れず、荷物は背負うか、肩に掛ける工夫をして、咄嗟に手が使える様に心掛ける。

日軽形材株式会社

◎設備改善（転倒対策）

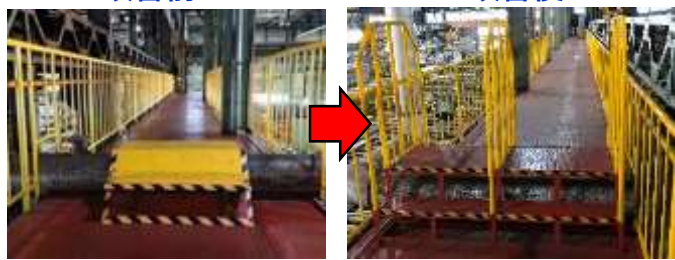
安全衛生パトロール、リスクアセスメント、ヒヤリハット活動などにより洗い出した危険個所の設備改善

※パトロール指摘箇所等については対応状況等を明確化。

階段・ステップへの手すり増設

改善前

改善後



踏み外し対策（塗装で段差の見える化）



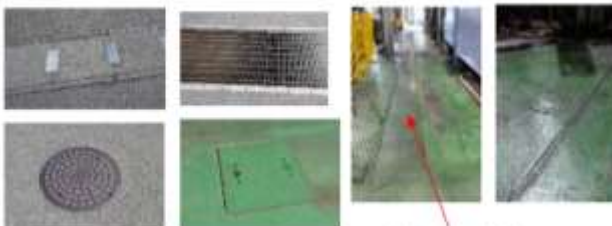
屋外歩行帯へ照明増設



段差の点検（側溝等の蓋を点検改善）

U字溝・グレーチング

ピット蓋



板厚の改善

対応状況の明確化

巡視日 8月30日

巡視日	8月30日
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	

その他参考となる取組事例（岡山県内）

◎安全に働くための体力の把握・改善・維持向上の取組事例

労働者の**安全体力**を**本人と管理者**双方が把握し、低下がみられた場合は改善を行って体力低下が原因となる転倒や腰痛などの労働災害を未然に防ぐ取り組みなどを実施されています。

詳しくはこちら



「アクティブ体操®」

ご当地健康体操100選に選ばれました!

「ご当地健康体操100選」の視察者数のランキング(2020年) | 日本健康応援サイト「KENKOHUB.JP」

- ★アクティブ体操は全国約40社で無料指導契約・実施中
- ★2019年全国755の体操の中からご当地健康体操100選に選出
- 2020年はアクセス数1位になりました

1位:「アクティブ体操®」(倉敷市) 2022年5月 2つて182万回
2位:ちゃーがんじゅう体操(沖縄県)
3位:忍にん体操(三重県伊賀市)

携帯無料アプリで体操結果が得点化できます!

★「アクティブ体操®」part II
無料アプリ「毎朝体操」

Copyright © 2022 JFE Steel Corporation. All Rights Reserved.

和気労働基準監督署が開催した全国初の行動災害防止大会にて紹介されました。

転倒・腰痛などの災害防止の取り組み事例

◎厚生労働省HP あんぜんプロジェクト

「見える」安全活動コンクール 過去の優良事例集

厚生労働省では、事業場等における安全活動の活性化を図るため、事業場等で実施されている安全活動の「見える化」事例を募集し、優良事例を選考するコンクールを毎年実施しています。

本コンクールの過去の優良事例を多数掲載しています。

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/sakuall.html>



転倒・腰痛などの災害防止の取り組み事例

◎中央労働災害防止協会HP

「高年齢労働者の活躍促進のための安全衛生対策 －先進企業の取組事例集－」

高年齢労働者の活躍促進のための安全衛生対策について
先進的な取組を行っている10企業の事例が紹介されています。

https://www.jisha.or.jp/research/report/201703_01.html

